

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2016年6月21日に不適合管理会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
なお、不適合管理会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件
2. GⅡグレード 0件
3. GⅢグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	中央制御室換気空調系空冷コンデンサの点検時、架台の破損を確認した。当該架台を修理。	
2	3号機	エリア放射線モニタ記録計の打点不良を確認した。当該記録計を点検・修理。	
3	3号機	タービン建屋給気ルーバー室と給気フィルタ室の間の仕切り板に破損を確認した。当該板を点検・修理。	
4	3号機	セルフエアセット(携帯呼吸保護具)の点検時、保護具1つ(No. 8-16)の弁保護用ゴムカバーに微小なひび割れを確認した。当該カバーを修理。	
5	その他	セルフエアセット(携帯呼吸保護具)の点検時、保護具2つ(No. 1-26、1-34)の中圧安全弁(ポンペ内圧力を減圧する弁)から微量の空気漏れを確認した。当該弁を修理。	
6	その他	セルフエアセット(携帯呼吸保護具)の点検時、保護具2つ(No. 1-28、1-31)の中圧安全弁(ポンペ内圧力を減圧する弁)から微量の空気漏れを確認した。当該弁を修理。	
7	その他	セルフエアセット(携帯呼吸保護具)の点検時、保護具1つ(No. 5-8)の中圧安全弁(ポンペ内圧力を減圧する弁)から微量の空気漏れ、およびポンペ固定用部品の破損を確認した。当該弁および部品を修理。	